

会議の概要（要旨）

1	会 議 名	平成18年度第2回習志野市安全で安心なまちづくり協議会
2	開 催 日 時	平成19年2月6日（火）午後2時から午後3時30分
3	開 催 場 所	習志野市庁舎第四分室2階会議室
4	議 題 及 び 会議の概要	<p>1. 議題</p> <p>(1) 実施計画の執行管理について (2) 平成18年習志野市犯罪発生状況について (3) 平成19年度主要事業について</p> <p>2. 会議の概要</p> <p>議題（1）実施計画の執行管理について</p> <p>課題1から4までの市・市民・事業者の取り組みについて、事務局より説明。（資料1を参照）</p> <p>質疑等について</p> <ul style="list-style-type: none"> ●課題1「市・市民・事業者の相互信頼を基にした自主的な連携」について 特になし。 ●課題2「市・市民・事業者の協働意識の醸成」について 【委 員】「子ども110番の家」の軒数は現在1,019軒ということでしたが、この数というのはまだ増える見込みはありますか。 【事務局】減っているのが現実でございまして、教育委員会の方でも徐々に増やす努力をしていると伺っております。 【委 員】「子ども110番の家」の軒数は非常に少ない感じがいたします。通る人たちがその標識を見て安心感を与えられる。それから犯罪を犯そうとする人の抑止力にもなるので、急いでやるべきことではないかと思えます。 【事務局】私どもも教育委員会と十分協議をしていきたいと考えております。 ●課題3「自主・自立の精神の醸成」について 特になし。 ●課題4「都市環境整備」について 特になし。 <p>議題（2）平成18年習志野市犯罪発生状況について</p> <p>【委 員】：習志野警察署生活安全課 （資料2を参照） 習志野市の認知件数は、平成14年からマイナスで推移しております。ただ、平成18年末の認知件数は、前年比-16.1%ということで近年になく、</p>

大幅に減少いたしました。これについては、自治体、防犯ボランティア、市民の皆様の活動の賜物であります。この-16.1%という数値に安心していただいているのは困ります。国の目標は平成7年度の認知件数。さらには平成7年度の体感治安。ここで手を抜くとせっかく今までやってきたことが、また元に戻ってしまいます。今後も手を取り合って、習志野市を安全で安心なまちということにしていくためにご協力をお願いしたいと思います。街頭犯罪、侵入犯罪ともに昨年は抑止いたしました。ただ、残念なのは、振り込め詐欺です。これについては本年の発生は見られませんが、昨年はプラス15件、被害総額が、1人平均が200万台、もしかすると300万を超えている。後半はキャンペーンや寸劇を行い、相当抑止することが出来ましたが、年末の伸びが予想外でした。皆様のご協力でなんとか最近発生にブレーキをかけたということです。ただ今年も忘れたころに絶対にきます。それから、侵入盗、ひったくり、すり等も大幅に抑止しました。また、市と協力して対策を行っている自転車盗難、これについても全体からすればたいしたことはないのですが、マイナス率が大きくなってきました。そのほかにも今年が目玉の1つであります。この間の第2回防犯研修会で皆さんにお願いしたとおり、住宅の防犯診断というものを行っていきます。一軒でも犯罪に強い家をつくっていきたい。そういうものを実施して行くことによって、防犯啓発、さらには全体の意識のアップと言うものを狙っていきたいと思いますので、皆様のご協力をお願いしたいと思います。今年も皆さんと協力して、署の目標はマイナス10%、18年のマイナス10%を目指す、これをやりますと、数的には平成7年の数値に達成をしていきます。ただ習志野については、平成8年の方が少ないのですが、まず、できることを確実にやっていきたいということで、平成7年の数値を今年は達成していきたいと思います。本年も皆さんと協力して、住みよいまちづくり、安全で安心なまちづくりの一翼を担って、皆さんと一緒に協働してがんばりたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

質疑等について

【委員】犯罪の内容によっては、昼間と夜間と区別できますか。

【習志野警察署】なかなか特定するのは難しいです。たとえばひったくりは夜のほうが多いですけども、ただ昼間も無いかというと朝からありますし、夜だ夜だと言っているとやられてしまいます。

【委員】警察官が比較的常駐している交番は何箇所ぐらいありますか。

【習志野警察署】比較的というと、津田沼駅前交番と実籾交番です。ただ、交番相談員を各交番に配置しておりますので、昼間の間はほぼ交番相談員はいます。

【委員】やはり交番の存在というのは、犯罪者にとっては、心理的にまず

		<p>いなという心理になると思いますので、警察官にできるだけ多い時間いていただければと思います。</p> <p>【委員】千葉県警は地域課に非常に重点を置いて、その地域課のいわゆる交番の警察官が大量に検挙をしている。検挙率がいいと抑止力にもなる。そこで、地域課の警察官がより多くより活動してもらうために、この市の条例に基づく防犯対策、例えば地域のパトロール等で交通違反等をなんとかカバーして、地域課の警察官が刑法犯の検挙に力が注げるようなことはできないでしょうか。</p> <p>【習志野警察署】昨年、駐車違反の取締りについては、専任を新しく設けました。これによって地域課の警察官もその時間をさけるということで、不審者への職務質問等に注げる時間、パワーバランスは上がっているのではないかと思います。</p> <p>【事務局】現在、防犯活動のパトロールを市の職員が回ったり、地域の皆様方をお願いしているほかに、交通安全協会というのがございまして、そちらも市民の方々が交通安全指導員という立場で、参画をされており、その方々が警察と協力をしまして、交通違反の撲滅やシートベルトの啓発活動、また、交通安全週間には、学校の近くの交差点に立って、交通事故を無くそうと、そんな活動を警察官と同じような制服を着てやっておりますので、そういった活動も他の団体さんでやられているということをご理解いただきたいと思います。交通違反、交通事故それらの撲滅につきましては、交通安全協会と協議しながら広い意味での防犯、交通対策を取り組んでいきたいと考えております。</p> <p>議題（３）平成１９年度主要事業について</p> <p>主要事業１から５について、事務局より説明。（資料３を参照）</p> <ol style="list-style-type: none"> １．「キラット・ジュニア防犯隊」の拡充 ２．自主防犯活動団体の拡充 ３．情報提供の充実 ４．習志野市安全・安心防犯シンポジウムの開催 ５．安全で安心なまちづくり実施計画の策定 <p>質疑等について 特になし。</p>
5	問い合わせ先	<p>所管課名：安全対策課 電話番号：047(451)1151 内線 245</p>